

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展
「パプアニューギニアの土器づくりと社会」



色彩豊かな精霊像で知られるパプアニューギニアでは、生活に欠かせない土器も、精霊や儀礼と深く関係しています。本展では、早稲田大学が行ってきた土器づくりの民族調査の成果と、収蔵品の土器や精霊像を紹介します。展示を通して、精霊が身近にいる世界をのぞいてみましょう。

- 会 期：2月21日(土)～5月31日(日)
- 会 場：本庄早稲田の杜ミュージアム 早稲田大学展示室
- 開館時間：午前9時～午後4時30分
- 休 館 日：月曜日（祝日の場合は翌日）
- 入 館 料：無料

○添付資料 （チラシ1部）

問合せ先

- 本件記事に関すること 教育委員会事務局 文化財保護課 担当：松浦
電話：0495（71）6878
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：谷田部
電話：0495（25）1155



パプアニューギニア の土器づくりと社会

Pottery Production and the Society in Papua New Guinea



2026
2/21 土 - 5/31 日

開館時間: 午前9時～午後4時30分

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

会場: 本庄早稲田の杜ミュージアム早稲田大学展示室

主催: 早稲田大学文学部考古学コース

: 早稲田大学文化企画課考古資料館

本庄早稲田の杜ミュージアム
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM



仮面土器



仮面土器



サゴヤシ澱粉貯蔵用大甕



フリ島の土器づくり



イーストケープの土器製作者と孫

色彩豊かな精霊像で知られるパプアニューギニアでは、生活に欠かせない土器も、精霊や儀礼と深く関係しています。本展では、早稲田大学が行ってきた土器づくりの民族調査の成果と、収蔵品の土器や精霊像を紹介します。展示を通して、精霊が身近にいる世界をのぞいてみましょう。

特別講演会

パプアニューギニアの土器づくりと社会

講師: **中門亮太氏**

(早稲田大学文学学術院准教授)

日時: **4月18日(土)** 13:30~15:00

会場: **本庄早稲田の杜ミュージアム**

(早稲田大学本庄キャンパス93号館) 3階レクチャールーム1

定員: 100名(事前申込制) 受講料: 無料



精霊像



土器づくりの島「フリ島」の海岸

本庄早稲田の杜ミュージアム

HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011

TEL: 0495-71-6878 <https://www.hwmm.jp/>

ご来館の際には、最新の開館日程・時間をご確認ください。



[アクセス]

- JR上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅より徒歩3分
- JR高崎線 本庄駅南口からはぼんシャトル(所要時間13分)
「本庄早稲田駅北口」下車徒歩5分 または 本庄南口からタクシー10分
- 関越自動車道 本庄児玉ICから5分 無料駐車場あり



早稲田大学考古資料館 Mail: wasedakouko@list.waseda.jp

Web: <https://www.waseda.jp/culture>

本企画展は、寄付者の皆様から「早稲田文化募金」を通じてご支援を受けています。 Web: http://waseda.jp/contribution/w_culture